

大型開発・大企業応援の河村オール与党市政を転換し、市民の暮らしと営業・雇用を守る、  
「228万市民が輝く、なごや改革ビジョン」(第2次案)の概要

日本共産党愛知県常任委員会  
同名古屋市委員会

昨年10月に表記「なごや改革ビジョン」(第1次案)を発表していらい寄せられた市民の意見、要望をふまえ、第2次案を提案する。市会議員選挙中も、論戦で活用し、さらに充実・発展させる。主な補強部分は以下のとおり(本文中、補強部分は下線で示した)。

## 1 市民のみなさんへ

※市議選での議席獲得目標を、「10議席以上」→「12議席以上」に。6常任委員会すべてに複数の委員配置をめざす

## 2 なごや改革ビジョンの提案

※キーワードとして、「3つの負担軽減、3つの無料化」を追記。(国保料1人1万円引き下げ、介護保険料を引き下げ、保育料値下げ、小中学校の給食無料化、18歳までの医療費無料化、75歳からの医療費無料化)

### (1)「福祉日本一」「子育てするなら名古屋」を実現する改革プラン

- ・3つの財源を明瞭に
- ・第1の柱…安心の医療・介護のまち名古屋を 5項目
- ・第2の柱…子育て応援、子どもたちが輝く名古屋を 5項目
- ・第3の柱…安心して住み続けられる名古屋を 3項目

### (2) 地域に根ざした産業や中小企業を応援し、「働きやすさナンバーワン都市なごや」をめざす

- ・中小企業応援 6項目
- ・働く人を応援 4項目

### (3) 自然災害や放射能汚染から市民を守る、安全・安心のまちづくり防災対策改革 —4項目

### (4)「ライフエリア(生活圏)」整備で、暮らしやすいまちをつくる改革—5項目

### (5) アジアと世界の平和を担う「国際平和友好都市なごや」への改革—4項目

### (6) 不正をただし、市民に開かれた議会をめざす改革—3項目

- 3 河村市政を支える自民党主導の「オール与党」
- 4 日本共産党が伸びれば市政が変わる
  - (1) 実績
  - (2) 市政懇談会やシンポなどで市民の声を市政にいかす
  - (3) 報酬半減をはじめ公約実現、議会改革
- 5 市民のみなさんへ